

記者発表資料

平成24年10月26日
国土交通省
延岡河川国道事務所

東九州道（須美江～延岡）開通のお知らせ！！

国土交通省延岡河川国道事務所が事業を進めている
東九州道（須美江～延岡）間がまもなく開通します。

- 開通日 平成24年12月15日（土）
- 開通区間 須美江IC～北川IC～延岡JCT・IC
延長：約18.4km
〔 須美江IC～北川IC : 5.6km 〕
〔 北川IC～延岡JCT・IC : 12.8km 〕

※今回の開通区間は無料で通行できる自動車専用道路です。

当日は開通式典を予定していますが、詳細は後日お知らせします。

また、一般車両が通行可能となる時間帯についても後日お知らせします。

今回の開通により、物流の効率化等による地域経済の活性化を図るとともに、災害時等のネットワーク機能の確保が期待されます。

お問い合わせは、下記までお願いします。

国土交通省 延岡河川国道事務所 (Tel : 0982-31-1155)
副所長(事務) 樫本 誠也 (内線 202)
総務課長 坂本 秀樹 (内線 211)

1. 東九州道(須美江～延岡)の概要

今回開通する須美江～延岡間は「東九州自動車道(延長436km)

」の一部を形成し、九州東部の広域的な連携、物流の効率化及び地域の発展等を支援、国道10号及び国道388号の代替路線機能を目指すとした宮崎県延岡市須美江から宮崎県延岡市天下町の延長18.4 kmの自動車専用道路です。

○今回開通区間

東九州道 (須美江～延岡)

1) 事業着手：須美江～北川 平成15年度
北川～延岡 平成16年度

2) 総事業費：698億円(2車線)

3) 延長：L=18.4km

4) 区間 自：宮崎県延岡市須美江町
～ 至：宮崎県延岡市天下町

5) 車線数：暫定2車線
※完成計画は4車線ですが、
今回、暫定的に2車線で
開通させるものです。

※位置等の詳細は、3ページを参照してください。

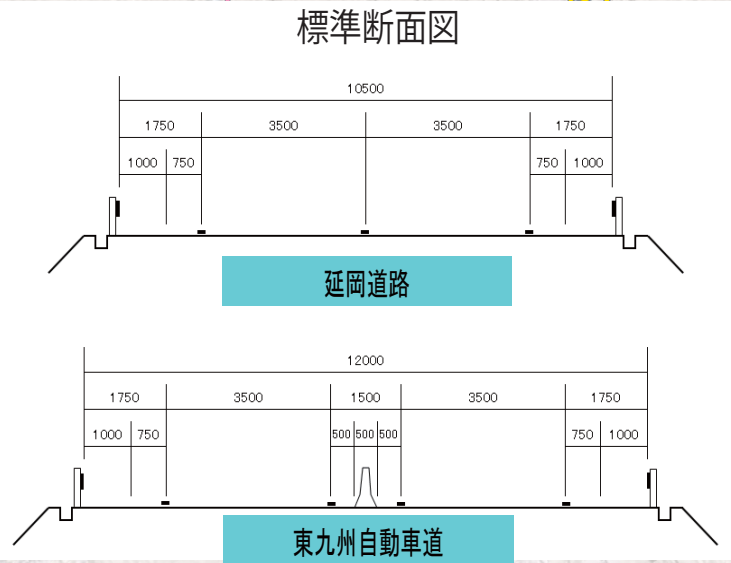
有料区間 無料区間 佐伯～蒲江 L=20.4km 蒲江～北川 L=26.2km 北川～延岡南 L=20.6km 無料区間 有料区間

須美江～延岡 L=18.4km
平成24年12月15日 開通
 2工区 L=7.8km 平成17年4月23日供用



※佐伯市人口は、平成24年5月末現在(佐伯市HPより)
 ※延岡市人口は、平成24年9月1日現在(延岡市HPより)
 ※交通量は、平成22年度道路交通量による。

凡 例	
	国土開発幹線自動車道等(新直轄方式による整備)
	国土開発幹線自動車道等(会社による整備)
	国道(直轄管理区間)暫定2車線中
	国道(国 管 理)
	国道(県 管 理)
	主要地方道
	一般県道
	県 界
	市 町 村 界
	鉄 道
	交 通 量
	道 の 駅
	と る ば



名称	延長(m)	名称	延長(m)
陣ヶ峰トンネル	2,751	はゆま大橋	594
北浦高架橋	31	北川トンネル	630
北浦トンネル	2,417	的野トンネル	479
熊野江川橋	38	須美江トンネル	245
熊野江第一トンネル	832	すさ大橋	452
熊野江第二トンネル	1,084	差木野トンネル	934
須美江トンネル	1,297	大峽トンネル	704
本谷橋	82	大峽谷川橋	55
家田小麦山トンネル	495	桜ヶ丘トンネル	1,141
家田トンネル	199	蛇谷川橋	23
うつき橋	172	祝子トンネル	1,925
大門橋	174	祝子川橋	129
きたがわ大橋	662	新宇和田トンネル	1,504
		小峰高架橋	304
		小峰天下高架橋	379

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1の地形図を複製したものである。(承認番号 平20九複、第107号)

2. 今回開通区間の主な整備効果

○所要時間の短縮と定時性の確保

今回の開通により旧北浦町と門川町間の所要時間が短縮するとともに定時性の確保が図られます。

【所要時間短縮】

約50分→約40分(約10分短縮)

	主な経路
開通前	国道388号→国道10号→東九州道(延岡南IC～門川IC)→国道10号
開通後	国道388号→東九州道(須美江IC～門川IC)→国道10号

○これにより国道10号延岡市街地中心部の交通が東九州道に転換することによる**交通混雑の緩和**と

交通事故の減少が図られるとともに、以下の様々な効果が期待されます。

【効果1】物流の効率化

○重要港湾である細島港から各地域への**輸送コストの削減**が図られるなど**物流の効率化**が期待されます。

【効果2】観光産業への支援

○日豊海岸国定公園沿線は、美しい自然等に恵まれ、**多数の観光資源が存在**します。今回の開通により**周遊観光エリアが拡大**し、**外客数の増加**が期待されます。

【効果3】救急医療活動の支援

○第三次救急医療施設である県立延岡病院などへの搬送時間の短縮や走行性の向上が図られることにより**救命率の向上**が期待されるなど救急医療活動を支援します。

【効果4】災害時等におけるネットワークの確保

○災害や事故の発生時に国道10号や388号の**代替路として機能**するなど、**緊急時のネットワークの確保**が図られます。

北浦町総合支所～門川町役場

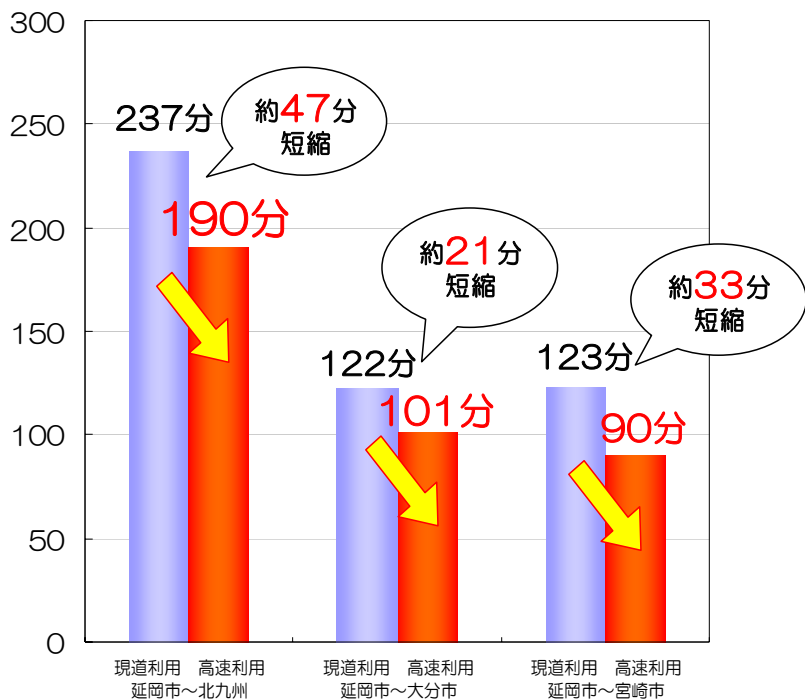
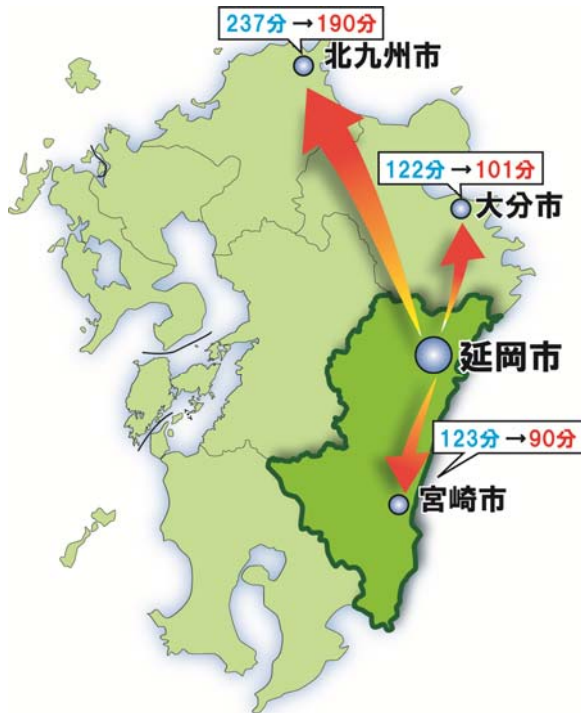


【参考資料】東九州道全体の整備効果

東九州道は九州東部の交通の骨格として広域ネットワークを形成し、**物流の効率化・観光産業活性化**など東九州地区の発展を支援します。

○所要時間の短縮

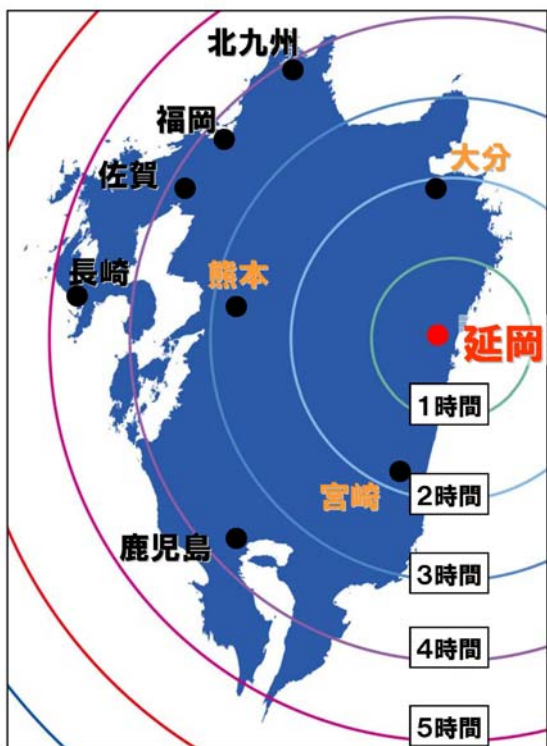
延岡市を中心に北九州市(約47分)、大分市(約21分)、宮崎市(約33分)の**所要時間短縮**が図られます。



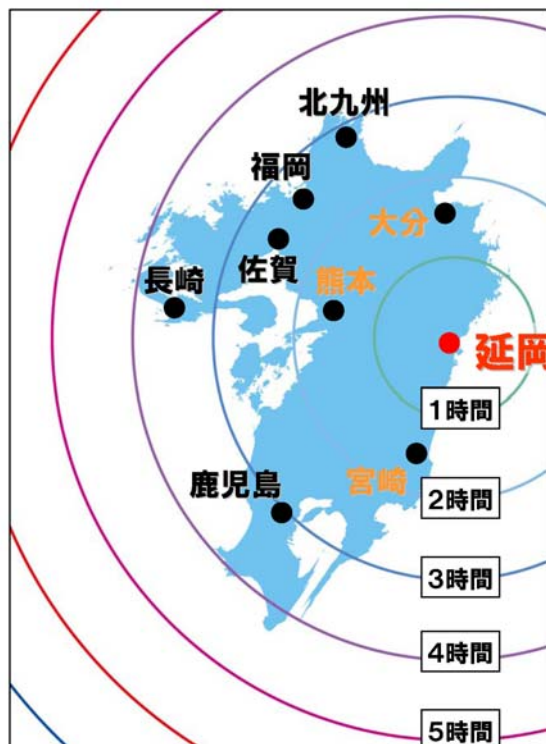
※一般道路については、H22 道路交通センサス

■延岡市からの時間圏図

<現況>



<将来>

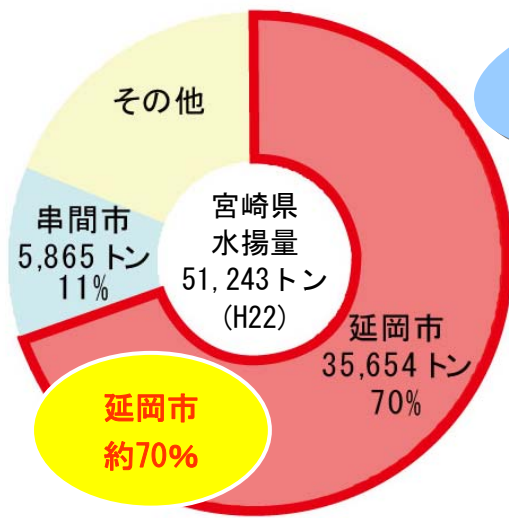


現況:平成24年現在 (速度はH22道路交通センサスより)

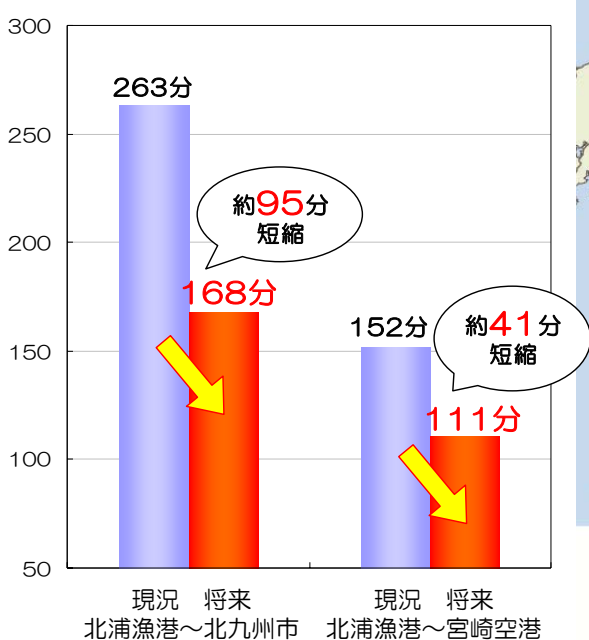
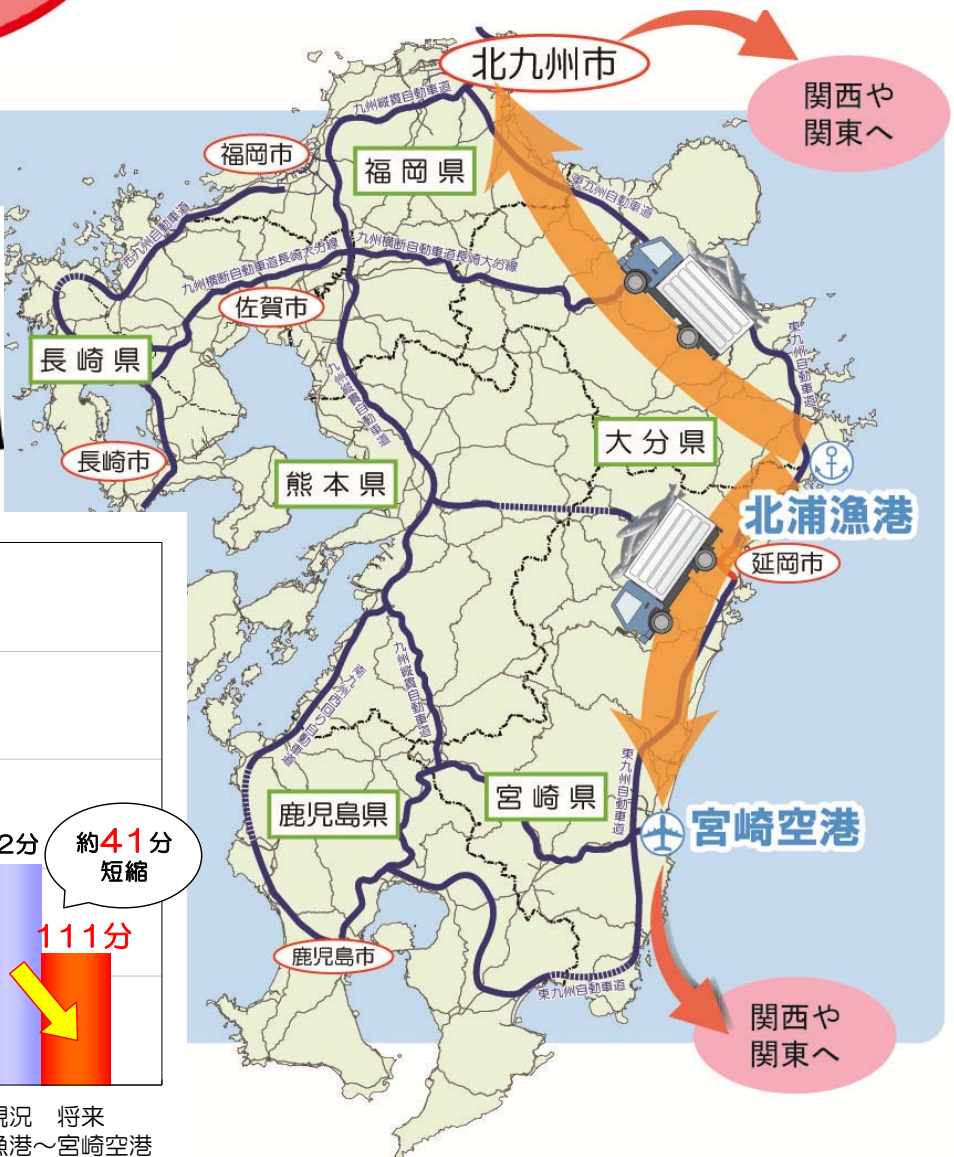
主な整備効果例

1. 水産業の振興

- 延岡市は県内1位の水揚を誇り、県全体の約7割を占めています。
- 輸送時間の短縮により**輸送コスト削減、販路拡大**が期待されます。
- 鮮度保持**により商品価値が向上することによる**水産業の振興**を支援します。

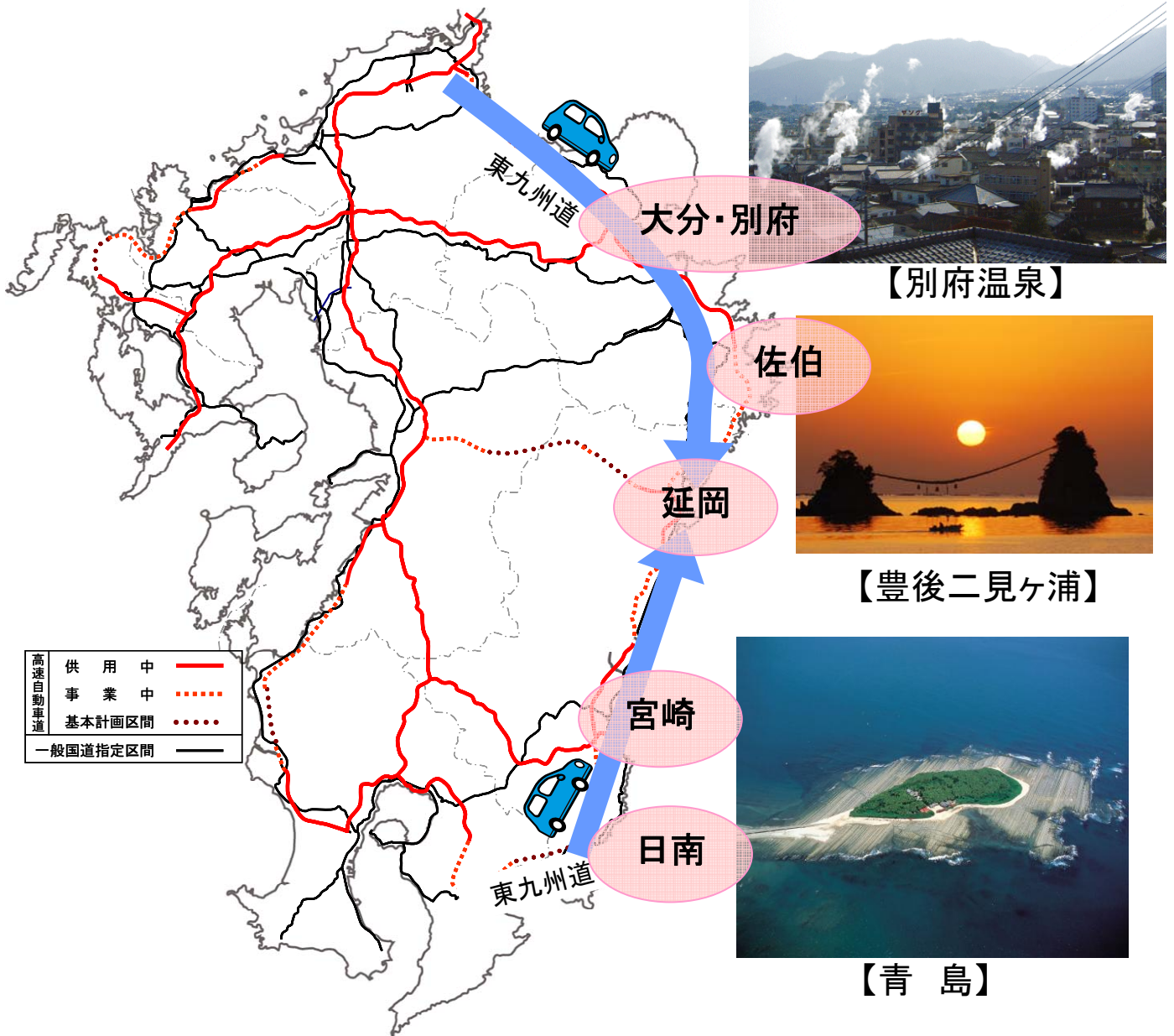


北浦漁港で水揚げされるブランド魚の輸送時間が短縮



2. 観光産業活性化を支援

○広域観光ルート形成により、**観光周遊性の向上**が図られます。



観光ルートの
選択肢が広がり
観光周遊性が向上



【都井岬】